

2025年3月28日
株式会社 新昭和イクス

報道関係者各位

ZEH住宅の先進ワンフロアスタイル 全25棟
「ウィザースガーデン印西牧の原」
美しさが続く外壁タイル貼り平屋の街、第1期：6棟が完成

株式会社新昭和イクス（本社：千葉県市川市、代表取締役社長 君塚 英治）の分譲住宅ブランド「ウィザースガーデン」は、千葉県印西市において、地球環境と家計への配慮を重視した全25棟、平屋の街『ウィザースガーデン印西牧の原』を展開しています。その第1期として6棟が3月下旬に完成し、すでに3棟が成約、3棟を販売中です。

本分譲地の第1期では、全棟がZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）で、堅牢なツーバイフォー工法に外壁総タイル貼りを採用。さらに、太陽光発電システムや高断熱性能を備え、エネルギー効率にも優れた設備仕様としています。これにより、環境負荷の低減とエネルギー自給率の向上を図り、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する快適で持続可能な住まいの提供を目指しています。



※街並み完成予想イメージパース

なお、第2期6棟が現在建築中で、2025年4月下旬に全棟完成予定です。同時にモデルハウスもオープンし、より多くの方に、平屋のZEH住宅の魅力を体験いただけます。

第2期以降の販売に関する詳細は、順次公式ホームページにてお知らせいたします。

お問い合わせ先：ウィザースガーデン千葉営業1課（火・水曜日定休） 電話：0120-573-946

ウィザースガーデン印西牧の原 公式サイト URL：<https://www.withearth.jp/wg-inzaimakinohara/>

【地球環境と家計への配慮を重視した高品質な仕様・設備】

自家発電のエネルギーを最大限に活かす住まい

太陽光発電システム「イグニチャーソーラー・フラットプラン」※ と ハイブリッド給湯システム ECO ONE を採用。自家発電したエネルギーを効率よく活用できる住まいです。さらに、優れた遮熱性能を持つ防災セラミック瓦屋根を採用し、夏は涼しく冬は暖かい快適な住環境を実現します。



耐久性・経済性に優れたオリジナル外壁タイル

美しく上質な風合いが特徴の外壁タイルは、劣化やキズに強く、汚れがつきにくく色褪せないため、貼替えや塗替えが不要です。防災瓦との併用により、一般的な外壁材に比べてメンテナンスコストを大幅に抑えることができます。

省エネ性と経済性を高めるハイブリッド給湯器

ハイブリッド給湯・暖房システム ECO ONE (エコワン) は、電気ヒートポンプで空気の熱を利用してお湯を沸かし、タンクユニットに貯湯します。お湯が足りなくなってもガス給湯器がバックアップするため、お湯切れの心配がありません。ランニングコストを抑え、停電や災害時にも強いレジリエンス性能を備えています。



※リンナイ製ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」(リンナイ株式会社)

【暮らしの快適性を高める充実の標準装備】

- ・太陽光発電システム (IGNITURE ソーラー)
- ・外壁総タイル&瓦屋根
- ・玄関ドア：電気錠(新型ポケットキー)
- ・電動シャッター
- ・アルミ樹脂複合サッシ (遮熱 Low-E ペアガラス)
- ・防犯ガラス(シャッター部分を除く)
- ・給湯：ECO ONE(エコワン)
- ・キッチン：食器洗乾燥機
- ・浴室：換気乾燥暖房機
- ・床：エアーウォッシュフローリング
- ・宅配ボックス付門柱
- ・EV・PHEV 充電用屋外コンセント



※分譲済住戸：内観

※太陽光発電システム利用「イグニチャーソーラー・フラットプラン」月額 3,300 円×10 年間有り。

※「イグニチャーソーラー」は、サービス提供会社（東京ガス株式会社）との契約期間中は、月額サービス料をお支払いのうえ、太陽光発電により発電した電気をご利用いただけます。※詳しくは販売スタッフまでお尋ねください。

【暮らしやすいロケーション】

「ウィザースガーデン印西牧の原」は、印西市の中心部に位置し、最寄りの北総線「印西牧の原駅」まで徒歩13分の便利な立地です。周辺には大型ショッピングモールなどが点在し、都心へも1時間足らずでアクセス可能なため、通勤・通学にも便利です。また、印西市および同市内の駅は、「住みやすさ」に関するさまざまな民間調査において長年にわたり上位にランクインし、住み続けたい街として高い評価を受けています。さらに、比較的安定した地盤とされる下総台地に位置しており、末永く安心して暮らせる住環境を実現しています。

※大東建託株式会社「<千葉県版>いい部屋ネット/街の幸福度&住み続けたい街ランキング2024」では、街の幸福度（自治体）・住み続けたい街（自治体）で印西市が4年連続1位。住み続けたい街（駅）で印西牧の原が4年連続1位に選ばれています。東洋経済新聞社「住みよさランキング2024（都道府県別：千葉県）」でも印西市が1位にランクインしています。



※案内図

■「ウィザースガーデン印西牧の原」第1期：物件概要

●所在地：千葉県印西市草深字原 2226 番 18 外 ●交通：北総線「印西牧の原」駅まで徒歩13～15分（約1,000～1,160m）※草深公園・遊歩道ルート ●都市計画：市街化調整区域（用途地域：無指定） ●建ぺい率・容積率：50%・100% ●地目：宅地 ●その他法令上の制限：景観条例、最高高さ10m ●諸設備：電気（東京電力）、都市ガス（東京ガス）、公営水道、浄化槽 ●道路幅員：南東側約7.25m・南西側約6.5m公道、分譲地内約6m・クルドサック約10m私道 ●私道負担：有り ※14～21号棟：242.61m²（1/8）セットバック済み ●総販売棟数：全25棟 ●今回販売棟数：第1期3棟 ●敷地面積：171.01m²（51.73坪）～173.87m²（52.59坪） ●延床面積：74.11m²（22.41坪）～81.16m²（24.55坪） ●販売価格（税込）：4,280万円～4,780万円 ●間取り：2LDK、3LDK ●建物構造：木造枠組壁工法（2×4工法）[平屋] ●駐車スペース：2台 ●建物完成：2025年3月下旬 ●引渡し可能時期：2025年4月以降 ●取引態様：売主

お問い合わせ先：ウィザースガーデン千葉営業1課（火・水曜日定休） 電話：0120-573-946

ウィザースガーデン印西牧の原 公式サイト URL：<https://www.witearth.jp/wg-inzaimakinohara/>

■株式会社新昭和イクスとは

当社は、2024年4月に新昭和の分譲事業本部とグループ会社の旧 国分土地建物を事業統合し、誕生しました。社名の「イクス」は、未知数を表す記号として認知されている[X]の「イクス」読みから名付けられ、アルファベット表記は「iXS」としました。無限の可能性を秘めている「X=イクス (iXS)」は、新しい挑戦と創造を通じて成長し、新昭和グループの一員として、多様な未来への可能性を追求する意志を象徴しています。また、「会社・社員・お取引先様（協力企業）・お客様」、それぞれがつながり、様々な企業や人と掛け合わせることで新たな価値を生み出し、より豊かな暮らしを築くことを目指します。



■新昭和イクスは、新昭和グループの一員としてSDGsに参画しています

新昭和イクスは、SDGsに参画する新昭和グループの一員として、また、「WITH+EARTH（地球とともに）」をコンセプトに掲げる企業として、私たちが手掛ける住まい・街づくりから、持続可能な社会の実現を目指して行動しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

エスディージーズ

新昭和グループはSDGsの目標達成へ向け行動します。

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

■ウィザースガーデンとは

株式会社新昭和イクスの分譲住宅ブランド「ウィザースガーデン」は、「地球に“ガーデン(楽園)”をつくる」というコンセプトのもとに生まれました。これまで注文住宅で培ってきた技術やノウハウを活かした住まいづくりと、そこに住まう人がいつまでも安心して快適に暮らせる街づくり。この二つの要素を融合させた価値ある住環境をお届けしています。

WITH
EARTH
GARDEN

■新昭和グループとは

新昭和グループは、ツーバイフォー工法が日本で認可された翌年にいち早く販売をスタートし、高い専門性と技術革新力で、確かな住まいづくりに携わってきました。2017年ホールディング体制へ移行し、新体制を通して住まいだけで



新昭和

なく、環境、教育、健康に関する事業など、様々な分野に進出することで、みなさまの暮らしに寄り添いながら、より豊かで充実した暮らしをお届けできるようになりました。私たちはこれからもグループ一丸となって、皆様が安心・快適に暮らせる脱炭素社会の実現に向けて取り組みを推進していきます。

新昭和 公式サイト URL：<https://www.shinshowa.co.jp/>

【この件に関するお問い合わせ】

株式会社 新昭和イクス：TEL 0120-573-946

「新昭和イクス」オフィシャルサイト <https://www.withearth.jp/bunjyo/>